

とだ 議会だより

No. 203

12 2018年
月定例会

発行：2019年1月31日

戸田第二小学校改築等工事 校庭代替地は？
そこがききたい 19人が一般質問
議会だよりをリニューアル

▼ 20
▼ 6
▼ 2



戸田市議会

検索

<http://www2.city.toda.saitama.jp/gikai/>

撮影：親子でアイシングクッキー教室「クリスマス編」
(上戸田地域交流センター「あいパル」)

平成30年
12月
定例会
11月22日～
12月14日

戸田第一小学校改築等工事 校庭代替地は？



12月定例会は11月22日から12月14日までの23日間の会期で開かれ、提出された32件の議案等を、いずれも可決・同意しました。また、1議案に対し5人の議員が質疑し、請願2件に対し、延べ2人が討論を行いました。

4日間にわたる一般質問では、19人の議員が活発な論戦を展開しました。最終日には、議員提出議案として4件の意見書と1件の附帯決議が提出され、可決しました。

主な議案

一般会計補正予算

▼原案可決(賛成21 反対4)

歳出では、戸田第一小学校の改築等工事期間中の校庭代替地に係る借上料の新規計上、イオンモール北戸田内に期日前投票所を開設するための必要経費の増額。また、戸田第一小学校改築等工事に伴う設計業務、校庭代替地土地借上料の債務負担行為の設定などです。

戸田第一小学校校庭代替地整備工事

▼事業の概要や今後の進め方は、

戸田第一小学校は、平成33年度から建て替え工事を予定しており、工事期間中は、校庭

Q 学校から代替地まで移動時の安全対策は。

A 学校から代替地までの子供の移動時間は、約10分と想定。安全に移動できるように、警備員を増やしたり、代替地の南側道路に横断歩道を設置すること等を考えている。



▲戸田第一小学校 校庭代替予定地

※債務負担行為…将来、地方公共団体が負担する経費について、あらかじめその内容、期間、限度額を予算に定めておくもの。

※ダスト舗装…石を細かく砕き、砂粒状にしたもので固めた舗装。

県議会議員選挙費

74万7千円増額

Q 本年4月に執行予定の県議会議員選挙から開設される、イオンモール北戸田の期日前投票所の設置場所や設置期間、時間は。

A 設置場所は、店舗1階のさくらそう広場を使用することで調整。設置期間は、選挙期日の直前の木曜日、金曜日及び土曜日の3日間、開設時間は、午前10時から午後7時までを予定。なお、さくらそう広場は、事前予約が必要なことから、選挙の都度、店側と協議しながら設置場所の調整を行っている。



▲店舗1階のさくらそう広場 (イオンモール北戸田)

補装具給付費(障害者自立支援事業) 668万4千円増額

Q 補装具給付費の増額補正の理由は。

A 増額理由は、特に18歳未満の障害児の人数が増え、体の成長に合わせた補装具の再支給や、補装具のうち最も高額となる「電動リクライニング・テイルト式車いす」の支給者が増えたことなどにより、当初予算での執行が不可能となる見込みとなったため。

環境マネジメントシステム(ISO14001)推進事業 97万6千円減額

Q 環境マネジメントシステム(ISO14001)の更新審査を受けない理由は。

A 認証継続に当たり一定の費用がかかっており、財政的な負担となっている。また、外部の認証に頼らずとも、これまで積み上げてきたノウハウ等を基に環境配慮に取り組んでいくことが可能であることから、ISO14001の認証を継続しないこととした。

喜沢南保育園改築工事

5億4928万円

▼原案可決(全員一致)
入札参加申請のあった7者全てが応札し、開札の結果、ニッケン建設株式会社が落札。仮契約を締結しました。

工期は、本契約締結日の翌日から平成33年1月29日まで。スケジュールは、平成32年3月10日までに新園舎の引き渡しを完了し、平成33年1月29日までに旧園舎等の解体工事、外構工事を完了する予定です。



▲改築される喜沢南保育園

一般会計補正予算に対する附帯決議

▼原案可決(全員一致)

今定例会で、戸田第一小学校の建て替えに伴う基本設計に当たって、議員より以下の附帯決議案が提出され、退席議員を除く全員一致により可決しました。

- ①コミュニティ・スクールを含めた地域と一体となった教育の推進や地域住民の健康増進・体力づくり・コミュニケーションなどを図るため、地域住民などの意見を取り入れ、地域開放に対応可能な拠点として整備すること。
- ②地域住民ならびに防災担当などの意見を取り入れ、地域の防災拠点として十分機能するよう整備すること。



▲平成33年度に建て替え予定の戸田第一小学校

※附帯決議…議案の議決に当たって付け加えられる、議会としての意見または要望など、議会の意思を表すもの。法的な拘束力はないが、政治的に尊重されるものとされている。

人事案件

◎人権擁護委員候補者

奥住 博明氏(再任)
武内 利行氏(再任)
梅田 雪代氏(再任)
向井 由記子氏(再任)
秋元 淑子氏(新任)

◎教育委員会委員

木村 雅文氏(新任)

《結果》いずれも同意(全員一致)



▲視察も多く、活発な意見が交わされる教育委員会定例会

意見書

意見書(議員提出議案)を
国・政府に提出

◆認知症施策の推進を求める意見書

認知症は、今や誰でも発症する可能性があり、誰もが介護者となり得るため、認知症施策の推進は極めて重要である。国においては、認知症施策のさらなる充実、加速化を目指し、基本法の制定も視野に取り組みことを強く求める。

◆無戸籍問題の解消を求める意見書

無戸籍者は、同じ我が国の国民であるにもかかわらず、自らが無戸籍であること自体で心の平穏を害されており、一刻も早い救済が必要である。政府においては、人権保護の観点からも、一刻も早い無戸籍問題の解消に努めるとともに、無戸籍者が生活上の不利益を被ることのないように取り組むことを強く求める。

◆義援金差押禁止法の恒久化を求める意見書

「義援金差押禁止法」は、台風や地震など個々の災害に対応した時限立法として、災害発生のために立法化されてきた経緯がある。国においては、国会が閉会している間にも対応が可能となるよう、「義援金差押禁止法」の恒久化を早期に進めるべきである。

◆被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書

災害が発生した場合には、再度災害を防止するとともに、全ての被災者を対象にした生活と生業の再建、被災者の自立に向けた支援を行うことが求められている。国においては、被災者生活再建支援制度の拡充策を講じるよう強く要望する。

請願

▼「核兵器禁止国際条約」の日本の早期調印を求める請願

不採択賛成4 反対21

賛成

核兵器禁止条約の
日本政府の早期調印を

本田 哲 議員

米朝初の首脳会談で、朝鮮半島の非核化という歴史的合意が交わされた。非核化を成功させるには世界中の協力が必要であり、唯一の核被爆国である日本が、核兵器禁止条約に早期調印することは重要な意義がある。思想・信条の違いを超え請願趣旨に賛同していただき、国への意見書提出を求め討論とする。

▼東海第二原発の運転期間を延長しないよう求める請願

不採択賛成4 反対21

賛成

東海第二原発の運転
延長は望んでいない

本田 哲 議員

東海第二原発の再稼働・運転延長は茨城県民の76%が反対。同県内の34市町村議会(約8割)が再稼働等に反対する意見書を採択。ひとたび事故が起れば未曾有の事態を招くことは明らかであり、戸田市民を放射能被害から守る立場からも請願趣旨に賛同を願い、国への意見書提出を求め討論とする。
※反対討論はありませんでした。

戸田市議会友好都市訪問代表団

戸田市議会では、平成30年10月15日から19日まで、友好都市の中華人民共和国・開封市を3人の議員(三浦芳一議長、山崎雅俊議員、遠藤英樹議員)と随員職員が訪問し、友好・親善を深めてきました。この内容は、11月22日の本会議で報告がありました。

【開封市人民代表大会】

平成28年度の戸田市市制施行50周年に当たって、開封市友好代表団として来訪された人民代表大会の方々に、今回の訪問での歓迎も含めお礼を申し上げます。友好的で和やかな雰囲気であり、今後も友好都市として、手を携えて発展していくことで意見が集約されました。

▲人民代表大会にて

▲人民代表大会にて
集約されました。

【開封市長への表敬訪問・実務会談】

戸田市長や市民訪問団と共に、開封市長への表敬訪問・実務会談に臨みました。実務会談では、2019年に戸田市との友好都市35周年を迎えるため、両市で記念式

典等を行ってはどうかと開封市長から提案があり、戸田市長、戸田市議会議長から、「歓迎いたします。」と回答しました。



▲表敬訪問・実務会談

【日中韓3か国地方政府交流会議】

日中韓3か国地方政府交流会議に出席し、日本、中国、韓国の首長レベルの方々による講演を拝聴しました。実務的な地方の交流、人の交流等、地方同士の地道な交流が大切であることを改めて痛感しました。

【開封市第27中学校を訪問】

第27中学校の教室には、今年度戸田市を訪問した開封市青少年友好代表団の参加者と父母が待っており、意見交換を行いました。参加者からは、戸田市の訪問が一生の貴重な体験となった等の感想をいただきました。



▲第27中学校にて

【帰国後の検証会議】

今後、戸田市のシテイセールスとして、自治体国際化協会(クレア)の活用を含め、国際化を図ったまちづくりを進めてはどうか。また、開封市が中国の経済発展重点都市であり、開封市の力を得ての経済交流、大学生、社会人の交流などレベルアップすべきだとの意見がありました。

リバプール市 友好代表団来訪

市民生活委員会と懇談会

友好交流事業を所管する市民生活委員会では、10月4日から7日にかけて行われた海外姉妹都市オーストラリア・リバプール市友好代表団の来訪に合わせ、懇談会を開催しました。



▲友好代表団と意見交換

この懇談会には戸田市議会正副議長をはじめ、11名の議員が参加し、リバプール市長をはじめとしたリバプール市友好代表団の方々との政などについて意見交換を行い、親睦を深めました。



▶10月4日 友好代表団との記念撮影

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。
 今定例会では、19人の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。
 なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。



もともとがききたい

財源確保



佐藤 太信 議員

Q 督促状、催告書費用削減のため業者に委託を
A 効果が期待されるため検討したい

議員 債権管理情報を共有し、全庁的に債権管理を推進する「債権管理適正化推進委員会」の取り組みや成果を市ホームページで公開を。

財務部長 公開する。

議員 平成29年度の収入未済額が市税、国民健康保険税合わせて約21億円。債権管理徴収組織の一元化を。

財務部長 検討すべき課題も多いため、今後の研究課題とする。

議員 年間、督促状が約8万件、催告書が約3万件。郵送料や人件費等の費用削減のため、業者に委託を。

財務部長 委託により職員を徴収業務に充てた場合の効果が期待されるため、検討したい。

市職員障害者雇用採用条件の見直しを

議員 市職員障害者雇用採用条件の見直しを。

戸田市の障害者雇用(変更点)

- 3条件の撤廃
 - 自力による通勤(2017年より撤廃)
 - 介助なしでの職務遂行
 - 活字印刷による筆記試験に対応
- 環境整備
 - 庁舎のバリアフリー化
 - 各種研修の実施によりノウハウを習得
 - 障害当事者の声を聞く

▲市職員障害者雇用採用条件の変更点

一般質問

議員 県の「3キユー子育てチケット」に市独自の上乗せを。子ども青少年部長 実施に向けて検討する。

多子世帯への支援を

議員 南稜高校前のアンダーパス(地下道)に冠水注意の道路標示を。都市整備部長 有効な手段であり、設置を検討する。

議員 国の補助金獲得に努めていく。

議員 南稜高校前のアンダーパス(地下道)に冠水注意の道路標示を。

議員 都市整備部長 有効な手段であり、設置を検討する。

冠水対策

金野 桃子 議員

Q 最重要課題であり、早急な対策を
A さらになる対策に取り組み

議員 今年、市内複数箇所まで何度も冠水した。戸田市は地勢上、荒川に向けて地盤が低くなっており、上戸田や新曽や笹目など地盤に差がある場所で被害が集中している。冠水対策は最重要課題であり、新市長の下、早急な対策を。

上下水道部長 戸田駅、戸田公園駅、新曽北大通り、笹目根木橋公園周辺等、地域ごとに要因が異なるが、冠水・浸水被害の軽減を図るよう、さらなる対策に取り組んでいく。その中で、県の河川協議や、国の補助金獲得に努めていく。

議員 南稜高校前のアンダーパス(地下道)に冠水注意の道路標示を。

議員 都市整備部長 有効な手段であり、設置を検討する。

議員 国の補助金獲得に努めていく。

大雨・台風被害

十川 拓也 議員

Q 土のう管理・活用や、浸水後の消毒の状況は
A 年3回巡回、管理。消毒を実施

議員 9月18日大雨、台風24号での被害は。危機管理監 9月18日大雨では、市内最大雨量48・5ミリの激しい降雨で大規模な道路冠水が発生。道路冠水は44カ所、うち市内通行止め3カ所、床上浸水3件、床下浸水2件あった。台風24号では、倒木通行止め、屋根破損、窓破損等が発生。住宅家屋被害6件、店舗等被害16件、倒木24件、この中で罹災証明書の発行は5件あった。

議員 被害が目立った戸田駅、戸田公園駅、新曽南郵便局周辺の対応と土のうの管理と浸水後の消毒の状況は。また、どのような場合に消毒を行っているのか。

上下水道部長 戸田公園駅、新曽南郵便局の周辺地域では、現在の浸水状況を分析した上で、さまざまな対策を組み合わせながら対応していく。戸田駅周辺を含む新曽地区では、土地区画整理事業の雨水排水計画を考慮しながら、雨水

議員 浸水後の消毒対応への基準を設けることを要望する。

環境経済部長 市民の要望に応じ

て薬品を散布する等の方法で実施。

議員 浸水後の消毒対応への基準を設けることを要望する。



▲ゲリラ豪雨により冠水した中町2丁目付近(9月18日)



▲冠水した戸田市消防本部付近(9月18日)

喫煙制限区域



浅生 和英 議員

Q 駅周辺でマナーの悪さ目立つ。条例に罰則を
A 抑止効果が見込める。導入を検討

議員 二戸市ポイ捨て等及び歩行喫煙をなくす条例」を施行し、駅周辺に喫煙制限区域を設けている。依然、駅周辺でマナーの悪さが目立つ。条例に罰則を。

環境経済部長 抑止効果見込める。導入検討。
市長 可能な限り早い実施を指示している。

水害時の備えを

議員 防災備蓄倉庫などの防災備蓄品、機器が水没の可能性あり。
①現状の把握は②指導や対応は③他地区でも水害避難訓練を④水害時の対策本部は⑤大規模水害時でも自家発電設備は稼働するのか。

危機管理監 ①多くが地上や建物の1階に設置されている②自主防災会などに設置場所等の指導などは行っていない③水害避難訓練への関心は高い。他の地区でも実施していく④市役所本庁舎に置く。
財務部長 ⑤燃料は3日間分ある



市内に設置されている啓発用ののぼり旗

一般質問

外国人増加



高橋 秀樹 議員

Q 治安や習慣の違いでトラブル等に問題はないか
A 相互理解と交流を進め、対処する

議員 政府は労働者不足対策として、外国人労働者を5年間で34万人を受け入れる方針。戸田市に外国人が増加することで治安や、習慣の違いでのトラブルなど問題はないか。また、市民の失業にならないか。

市民生活部長 戸田市の在住外国人は、4月1日現在6837人で、さまざまな国籍の方が居住している。不安感は大きいと思うので、相互理解と交流を進め、対処していきたい。
環境経済部長 市民の失業者が即増加するまでのものにはならないと考えている。

雨水タンクの設置を

議員 今年、各地であった集中豪雨の対策の一環として、各家に雨水タンクを設置することで、多少の洪水対策になるのではないかと考えている。

上下水道部長 二戸市雨水貯留施設



▲受動喫煙防止

一般質問

こども医療費



本田 哲 議員

Q 高校卒業までの無料化の実施はいつからか
A 来年度中の早期実施に努める

議員 日本共産党は、市民要望の強い、こども医療費の高校卒業までの無料化の早期実施を議会でも求めた。市長の選挙公約でもあるが、実施はいつからと考えているか。

こども青少年部長 来年度中の早期実施に努める。

駅自転車駐車場の利用料の引き下げを

議員 指定管理者は、平成28年度の定期利用者数を約8400人と見込み、年1.5%程度の割合で利用者が増えると計画していたが、定期利用者は増えていない。その原因が利用料金の値上げであることとは、指定管理者も認めている。自転車止めるスペースがあるのに、市民に提供できていないことは大問題。上げ過ぎた利用料金を引き下げ、定期利用者を増やすべき。

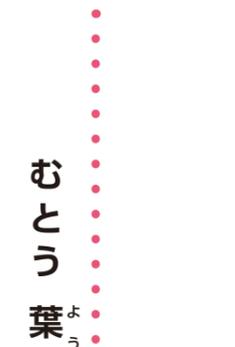
市民生活部長 今のところ利用料



▲まだまだ駐輪スペースがある駅自転車駐車場

とだ議会だより No.203

東小中建て替え



むとう 葉子 議員

Q 工事期間中の運動会開催に向けての具体策は
A 関係者の意向を踏まえ検討

議員 戸田東小学校・中学校の建て替え工事、10月1日から開始。説明会において小学校では、工事期間中の運動会開催は難しいとの答えに、納得できないとの声が上がっている。①運動会開催に向けての具体策は②保護者の質問に対応する相談窓口の設置を。

教育部長 ①従来通りでの開催は難しいが、現在、関係者の意向を踏まえ検討している②学校と教育総務課が相談窓口となっている。
議員 運動会開催に向けて責任をもつて実施を。相談窓口は学校掲示板や印刷物、ホームページでの周知徹底を。

金引き下げの予定はない。今後は、赤字の解消や利用促進について、指定管理者と密に連携を図り、効果的な方法を研究する。
toocoバスの運行充実と料金無料化を

議員 南西循環の運行改善として①旭が丘地域から乗車しても戸田公園駅に行くよう路線変更を②16時台の運行実施を③75歳以上の高齢者と障害者の運賃無料化の実施を。
市民生活部長 ①②運行事業者と調整、協議していく③現行のサービスと料金を維持する。

地域ボランティア活動の支援は
議員 学習支援事業や子ども食堂は、開始に至らない、継続できないという課題がある。市として、場所の提供と子育て支援に特化した補助金制度の創設を。

こども青少年部長 地域にある資源を工夫して、できる範囲の活動が広がることを期待。場所や運営費の補助は考えていない。
議員 空き店舗や福祉センターは使用料金が掛かる。他市では補助金で対応している。今後についての考えは。

こども青少年部長 子どもの居場所や貧困対策は、来年度策定する子ども子育て支援事業計画の中で検討する。



▲12月現在の戸田東小学校・戸田東中学校建て替え工事現場

とだ議会だより No.203

※イクボス……部下の「育児等と仕事の両立」を推進するために配慮し、部下の育休取得や短時間勤務などがあっても、業務を滞りなく進めるための工夫をしつつ、自らも仕事と生活を充実させている上司。とだ議会だより No.203

国際化施策



遠藤 英樹 議員

Q 市内の国際化に向けた施策の推進は、市民会議で意見を聞いていく

国際化は待ったなしの課題ですね

議員 先日、議会の代表として友好都市である中国開封市に訪問したが、地方自治体である本市が国際化することの重要性を強く感じ、地方自治体や市民、企業のレベルでは交流と理解を深める必要があると考える。今後の本市の国際化に向けた施策の推進として以下提案する。

①一般財団法人自治体国際化協会（クレア）の国際化支援事業を活用してはどうか②職員の国際化の研修を行うべきではないか③ビジネスのグローバル化を受け、市内企業の海外進出の支援をするべきではないか④開封市との書道・ボートでの国際大会の開催等交流とシティプロモーションにつなげてみては⑤市内在住外国人の増加を見据え、外国人シェアハウス等、市内での市民交流を積極的に

うべきではないか。

市民生活部長 ①友好都市交流等で過去に活用実績があるが、今後は連携が大切と考える②関係部局とも研究していく③クレアの助言を受けながら研究する④書道は開封市と実施手法の調整を図るが、ボートについては現状では親善交流等を研究する⑤多文化共生推進計画を策定する市民会議で意見を聞いていく。
議員 理解と交流の視点を踏まえ、さまざまな施策を実行していったほしい。

▼多文化交流ひろば「華道を楽しもう」
(提供：(公財) 戸田市国際交流協会)



来年度予算編成



花井 伸子 議員

Q 市民の暮らしをどうとらえているか
A 所得は緩やかに増加している

議員 日本共産党戸田市議団が行った市政アンケートでは、半数が「生活がきびしい」と回答。来年度の予算編成方針を立てる上で日本経済と市民の暮らしをどうとらえているか。戸田市の財政力指数は埼玉県で1位と豊かだが、財政の現状認識は。来年度歳入の見込みと消費税10%増税の影響は。市民要望、市長公約をどう生かすか。

配分を実施している。

中高層建築物等に係る紛争への対処は

議員 中高層建築物等の建築に係る紛争の防止と調整に関する条例の調整委員会の実績は。工事着工後の施工に起因した地盤沈下・ひび、振動等について、委員会への申し出は可能か。
都市整備部長 調整委員会は昨年2度2件。金銭補償等案件は、調整の対象としていないが、騒音振動等については工事着工後も申し出が可能である。

財務部長 景気は穏やかに回復し、雇用情勢は着実に改善するとともに、所得も緩やかに増加しているが、本市の財政は厳しい状況が続くものと考え。消費税増税の影響は現時点においては分からない。市長公約でもある9の施策を重点分野に位置付け、中長期的視点で市民ニーズに柔軟に応える。
議員 普通建設事業費の予算配分が他市と比較し多い。見直しては。
財務部長 公共施設の改修等事前査定に基づき、計画性の高い財政



▼市内の実際の工事現場

自転車通行空間



Q 美笹など西側は未整備。今後の整備予定は
A 今年度、北大通り笹目地区を予定

議員 平成30年6月、自転車活用推進計画が閣議決定された。自転車事故が多い戸田市だが、いまだ美笹地区など西側地域は自転車通行空間が未整備。今後の整備予定と関係機関との連携は。
都市整備部長 西側の整備は今年度、北大通りのドイト前から笹目地区へ整備を予定。今後も延伸する。国道298号や県道新倉蔵線は要望等を行い整備された。
議員 民間参入も増え、急速に普及するシェアサイクルの状況は。
総務部長 8月に民間事業者と包括協定を締結したことを契機に、現在、ステーションが市内に6カ所設置されている。

議員 他分野にわたる自転車施策推進には、自転車活用推進計画策定も一つの考え。引き続き自転車活用の推進を。
第3子以降給食費減免は
議員 市長公約でもある第3子以

降の給食費の減免の進め方は。
教育部長 財源確保も考慮し、早ければ来年度実施を検討。
議員 具体的にどのような制度か。
教育部長 対象は19歳未満を第1子として第3子以降の市立小学生。補助額は給食費の半額で一人当たり年間約2万円。試算では推定約千人が対象で、約2千万円の予算が必要。制度周知は、学校からの保護者向け通知文、ホームページ、市広報への掲載などを考えている。

屋内プール



熊木 照明 議員

Q 土俵やトレーニング室等に再利用できないか
A 大規模改修工事の設計の中で検討

議員 平成27年2月のスポーツセンター屋内プール棟の天井材落下事故後、利用休止となっていたが、請負契約が議決されプール再整備に向け動き出した。魅力的で使いやすい施設の完成に向け着実に工事を進めてほしいが、改修工事の実施工程について伺う。

市民生活部長 平成30年10月より着工し、既存の屋外プールの解体、既存杭の引き抜き等、順調に進み、32年4月開設を目指している。
議員 屋内プール棟は事故以来放棄された状態であるが、可能であれば土俵やトレーニング室、更衣室などに再利用できないか。また、解体であれば駐車場などに考えられないか。

市民生活部長 平成34年度から2カ年を工期として実施する大規模改修工事の設計に係る基本計画策定の中で検討していく。
議員 他の施設の中でも、特に剣道場や柔道場が経年劣化により大



▲自転車道路網の整備



▲閉鎖中の屋内プール棟

規模改修を待たずに修繕の必要がある。
市民生活部長 各施設の状態から、大規模改修に先駆けて必要性のあると思われるものは速やかに改修を進める。
信号機の設置を
議員 朝夕の通勤通学時、非常に危険である市役所通りセブン・イレブン前交差点に信号機の設置を。
市民生活部長 設置条件が合わず難しいが、警察と協議を続ける。

新曽小給食増築



齋藤 直子 議員

Q 12月議会になぜ提案されなかったのか

A 熟慮したく提出に至らなかった

議員 10月9日の文教・建設委員会での「新曽小学校の増築等について」の報告案件は、どんな内容であったか。

教育部長 新曽小学校の児童数増に伴い、平成35年度からの教室不足の見込みと33年度からの戸田第一小学校建て替え工事中に給食調理場が使用できないため、給食センターから給食の提供を予定しているが、提供食数は超過する見込み。今後、他の学校の建て替え工事中においても同様のことが想定される。将来の安定した教室数と給食提供の確保のため、33年度の供用開始を目指して、新曽小給食調理場を含む教室棟の増築を計画と報告。その設計業務に伴う債務負担行為の補正予算を12月議会に行う予定であると報告した。

どう考えるか。

市長 地域の方からのご意見や時間的猶予も確認できたことから熟慮したく提出に至らなかった。説明せずに見送ることになったことは、真摯に受け止め改善する。

その他の質問

Q 高齢者版病児・病後児保育のよな支援はできないか。

A 一時的に体調不良の高齢者を預かる施設は市内にない現状。



▲自校式給食調理場の建築予定地(校舎北側の校庭)

一般質問

防災対策

三輪 なお子 議員

Q 食物アレルギー対応食品の備蓄の現状は

A 全体の6割程度、順次入れ替える

議員 災害時の備蓄品について①食物アレルギー対応食品の備蓄の現状は②乳児用液体ミルクの導入について伺う。

危機管理監 ①東京湾北部地震発生時の想定避難者数、約1万4000人のおよそ3日分の10万8千食。このうち食物アレルギーとして特に注意が必要とされる特定原材料等27品目を使用していない食料は、全体の備蓄食料のおよそ6割程度。今後も順次アレルギー対応製品へ入れ替えていく②粉ミルクに比べて災害時にも活用しやすい製品として注目されている。備蓄品としての検討をしていく。

議員 災害時のトイレ問題は重要。マンホールトイレをもっと普及させてはいかがか。整備状況と今後の予定を伺う。

危機管理監 マンホールトイレは10基保有。現在、戸田東小・中学校の建て替え工事に伴い、敷地内に整備の予定。今後は、避難所施設

設の改修工事に合わせて整備を検討する。

空き家対策は

議員 市内、管理不全な空き家の件数を伺う。

都市整備部長 相談のあった市内空き家71件中、適正管理されたものの39件、対応が必要なものの32件。

議員 今後の対応策は。

都市整備部長 不動産・建築・法律の専門家団体と協定を締結し、相談体制を構築する。



▲備蓄されている食物アレルギー対応食品

認知症対策



石川 清明 議員

Q 早期発見に向けて検査費用を助成しては

A 効果的な早期対応策を研究する

議員 戸田市における認知症患者の現状と課題について伺う。

福祉部長 国の推計値である高齢者人口の15%を当てはめると、認知症の人は市内に約3400人いると推定される。認知症を起因とした徘徊やトラブルの相談など数多く寄せられ、その対応に苦慮するケースが増えている現状がある。認知症高齢者を見守り、支援する仕組みづくりが喫緊の課題であり、この仕組みづくりを地域の方と共に進めている。

議員 今後の認知症患者数の予測は。

福祉部長 2025年の国の推計値とされる高齢者人口の20%を当てはめると、約5千人に達すると推計される。

議員 認知症の早期発見・早期受診に向けて、認知症診断に必要な検査費用を助成してはどうか。

福祉部長 認知症機能のチェックは、本市が発行している「認知症



▶戸田市認知症お役立ち情報ガイド

防災・減災対策

竹内 正明 議員

Q 地域強靱化計画を策定すべきでは

A 議員の提案通り策定を考えていく

議員 福祉保健センター、健康福祉の杜周辺地域は、豪雨時に道路冠水被害等が頻発している。抜本的な対策を講じるべき。見解は。

都市整備部長 上戸田川の整備が有効な手段だが、区画整理事業に合わせ整備するため完了までに相当な期間が必要になる。そのため浸水対策として調整池を整備してきた。蔵市が富士見公園内に計画している調整池に対し早期整備を要望していく。

議員 第5次総合振興計画に合わせ、「地域強靱化計画」を策定すべきと考え提案する。

危機管理監 本市の「起きてはならない最悪の事態」に対する地域の脆弱性分析を行いながら、議員の提案通り策定を考えていく。

議員 地域強靱化を着実に進めるため、また市民の安心のためにも防災・減災基金創設を。

市長 災害時の被害を最小限にしていくリスクマネジメントとして

中小企業振興政策推進を

議員 市内企業の現状やニーズを把握するのが重要だ。企業訪問調査やアンケート調査などの取り組み推進を。

環境経済部長 市内全域の企業・事業所を対象とした基礎調査を実施予定。その結果を基に支援策を検討・実施していく。



▶国土強靱化啓発ポスター (出典：内閣官房 国土強靱化推進室)

スポーツセンター



林 冬彦 議員

Q 関連団体に問題が見つかった場合の対応は
A 可能なところは管理者を通じ話す

市議会HP公開の
録画映像をみてください

議員 私が9月議会一般質問で取り上げた戸田市スポーツセンター

に関して、NPOのスポーツクラブが県に提出している事業報告書を、指定管理者からの報告書記載の数字と突き合わせてチェックした結果、各事業の受益対象者の人数や受け取り会費の記載に整合性の取れない部分があるNPOの報告書に3年分見つかった。指定管理者に
市民生活部長 中身に関して可能なところは指定管理者を通じて話をする。

議員 加えて、そのスポーツクラブに指導を受けている子の親御さんたちから複数の告発があった。



▲スポーツセンター指定管理者報告書

一般的にパワハラのような場合は第三者機関を使つての調査が考えられる。そのようなやり方も検討してみても話ができるか。
市民生活部長 どういった対応ができるか指定管理者と話をしたい。
議員 事実関係を把握することが重要。情報提供者の個人情報に十分配慮して進めてほしい。我が子を思う親御さんの気持ちを考えると涙が出る。今後の動きを注視していく。

高齢者行事



土屋 英美子 議員

Q シルバースポーツ大会の改善を
A 誘導人員を増やすなど安全を確保

検討する。

公立学童保育室の長期休み中に昼食の提供を

議員 奈良市では今年の夏休みからお弁当の昼食提供事業が実施された。1食当たり市が1000円を補助、保護者負担は250円。戸田市でも要望が多い。実施できないか。

福祉部長 参加者が待機している2階席にも人員配置するほか、ワイヤレスマイクを活用し、放送内容を復唱するなどの工夫をする。
議員 階段に多くの人が集まってしまうスムーズに行動ができないとの声があるが、対策は。

福祉部長 階段に多くの参加者が集まることは危険が伴うため、集場所の拡充や、誘導人員を増やして安全確保を図りたい。

議員 スポーツセンター第一競技場の階段にエレベーターの設置はできないか。

市民生活部長 大規模改修では平成31年度に基本計画の策定を予定。エレベーターの設置や要望事項等



▲今年もにぎわいを見せたシルバースポーツ大会(10月6日)

一般質問

災害対策

手塚 静枝 議員

Q 地震・気象災害対策のさらなる強化を
A たゆまぬ努力を積み上げていく

議員 地震・気象災害対策のさらなる強化を。①近年、地球温暖化による気象災害が激化している。本市は、地球温暖化対策、ヒートアイランド対策をどう推し進めていくのか②市民の「命を守る」防災・減災対策の基本的な考えは③「住民が作る地区防災計画」の策定に向け、どう支援していくのか④災害時にどう行動すべきかを学ぶ「子ども防災手帳」の作成は⑤「浸水深・避難場所」標示の設置場所拡大は⑥「逃げキッド」教材を活用し、逃げる力を育む「マイ・タイムライン」の作成は⑦全公立小中学校の体育館に冷暖房設置は⑧環境経済部長 ①地球温暖化に対し、自治体の役割は重要である。削減目標達成に向け、今後とも、たゆまぬ努力を積み上げていく。

る計画策定を支援していく④ハザードブックにおいて、「我が家の防災対策」という項目があるため、これをご活用いただきたい。⑤多くの市民に認識してもらおうよう設置場所を研究する。
教育部長 ⑥防災教育の推進は重要である。校長会に情報提供する⑦エアコン導入は大きな課題と認識している。研究を始めている。

その他の質問

Q さくら川護岸改修工事の早期整備を。
A 河川整備は重要。工区増等を検討。

環境経済部長 ①地球温暖化に対し、自治体の役割は重要である。削減目標達成に向け、今後とも、たゆまぬ努力を積み上げていく。
危機管理監 ②いつ発生するかわからない大規模災害から、いかに「命を守る」かが根幹であると考えている③地域ごとに実効性のある



▶浸水深・避難場所標識



▲防災ラジオ

高齢者政策

酒井 郁郎 議員

Q シニアが居心地よいまちづくりを
A 高齢者も生きがい持てるまちを目指す

高齢者にやさしいまちをつくらう

裾野を広げては③tocoバスの無料化、先進的なりハビリ施設の誘致、高齢者に交付する文書のわかりやすさ向上等、社会活動を支える総合的な取り組みを。
福祉部長 TODA元気体操を通して高齢者の健康づくりや地域交流を図っている。あらゆる分野で先進事例を参考に各部署・機関と連携し、高齢になっても地域で健康に生きがいを持って安心安全に暮らせるまちを目指す。

議員 大部分の人が元気で長生きできる「人生100年時代」が到来しつつある。個人の長寿化、社会の高齢化に対応した社会システムを作るために、考え方や税の使い道を抜本的に変える必要があると考える。健康寿命を延ばし、高齢になっても元気に活動できる社会を作れば納税や消費が増し、地域経済は活性化。若年者にとっても社会保障負担の削減のほか、元気な高齢者を見れば将来に希望が出る。収入のうち貯金に回っていた一部を消費に回し、今の生活を楽しむこともできる。高齢者ばかりではなく、むしろ全年齢層に効果は出る。そこで、①地域における高齢者就労の場として人気のある、農業・園芸分野や、子育て・教育分野の職種を開拓し、高齢者の就労人口増を図っては②民間スポーツクラブの利用支援、ウォーキングステーションや温水プールの整備等、高齢者の健康づくりの



▲「健康づくり」と「地域づくり」、「高齢者の交流」一石三鳥のTODA元気体操(平成28年7月 馬場町会)

委員会視察レポート

閉会中に実施した視察について、11月22日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。その概要は次のとおりです。

総務委員会

ICTを活用した働き方改革

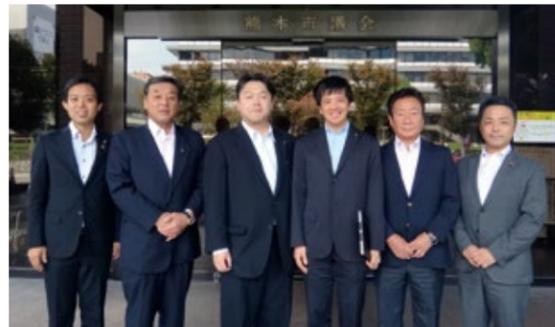
【福岡県粕屋町・熊本県熊本市】

粕屋町は、インテリジェント型総合窓口サービスとして、来庁者に応じて必要なサービスを抽出する機能などを備えたシステムを使用し、ライフイベントに伴う手続きをワンストップで行っており、アンケートの結果、窓口利用者の満足度が向上していました。

熊本市は、マイクロソフトと連携して、ICTを活用した働き方改革に取り組んでおり、出張先や自宅など、庁舎外でも業務ができるようにするための環境整備や、AIが職員の働き方を分析してアドバイスを行う機能などの導入に向け、準備を進めていました。

【検証の結果】

粕屋町は、手続きのワンストップ化が来庁者の負担軽減に有効であると感じ、熊本市は、ICTを活用し、業務の効率化を進めている点が参考になりました。



▲ 10月16日 熊本市役所にて

健康福祉委員会

重症心身障害児者とその家族が安心して暮らせるよう支援

【広島県広島市・兵庫県明石市】

広島市は、地域資源を有効かつ効果的に活用し、重症心身障害児者とその家族の医療や障害に関する相談やピアカウンセリング等を行う「広島市重症心身障害児者相談支援センター」を設置していました。福祉医療施設への委託により、実際に医療やケアを行う事業所が連携した支援体制を確立していました。

明石市は、離婚前後において、子供の成長に関わる子供の養育費、親権、面会交流などが取り決められるよう支援する取り組みを行っていました。

【検証の結果】

広島市の相談支援は、医療と福祉が連携した、重症心身障害児者とその家族が安心できる体制となっていました。

明石市の養育費、親権の取り決めを支援する取り組みは、子供の幸せに関わる大事な取り組みであると感じました。



10月26日 明石市議会にて▶

文教・建設委員会

コミュニティ・スクールを支援する専任のコーディネーター

【奈良県奈良市・愛知県北名古屋市】

奈良市の飛鳥中学校区では、幼・小・中が一体となってコミュニティ・スクールの取り組みを進めており、学校運営協議会については、小中合同で開催してありました。また、地域や学校の負担に配慮し、無理のない持続可能な仕組みづくりに努めていました。

北名古屋市では、市のサポートとして、教育委員会が専任した2人のコーディネーターが全ての学校を回り、情報交換や支援を行っており、学校と地域が相互理解を深めていく上でも、重要な役割を果たしていました。

【検証の結果】

奈良市は、小中連携を意識し、小中合同の学校運営協議会を運営していること、北名古屋市は、専任のコーディネーター2人が地域と学校をつなぐ役割を果たしていたことが参考になりました。



10月25日 飛鳥中学校にて▶

市民生活委員会

満足度向上と周知活動による利用者の増加を目指して

【戸田市保養所「白田の湯」・東京都中央区保養所「伊豆高原荘」】

戸田市保養所「白田の湯」では、平成29年に、5年ぶりに1万人を超えた利用者のさらなる増加を目指し、満足度向上によるリピーターの増加を目指すほか、市内の幼稚園・小学校を通してチラシを配布するなど、新規利用者の獲得を目指して周知活動を行っていました。

東京都中央区の保養所「伊豆高原荘」では、施設の有効活用を目的に、区内在住者と一般利用者との宿泊料の差を500円と少なくし、利用者の増加を図り、設備面では、ロビーへの無料Wi-Fiの設置やクレジットカード決済への対応など、利便性の向上を図っていました。

【検証の結果】

白田の湯、伊豆高原荘の両施設の指定管理者である(株)伊豆急コミュニティーによる経営努力が感じられました。

伊豆高原荘では施設の有効活用のため、利用料の差を小さくしている点が発見でした。



▲ 10月30日 白田の湯にて

- 10月**
- 1日 蕨戸田衛生センター組合議会視察／戸田競艇企業団議会議会運営委員会
 - 2日 県南都市問題協議会正副会長会議
 - 3日 **市議会モニターとの意見交換会**
岐阜県羽島市議会視察来庁／羽生市議会視察来庁
 - 4日 リバプール市友好代表団との懇談会（市民生活委員会）／茨城県潮来市議会視察来庁
 - 5日 富山県富山市議会視察来庁
 - 9日 戸田競艇企業団議会／文教・建設委員会／議会改革特別委員会
 - 10日 特別委員会（まちづくり・交通対策／議会広報）／愛知県刈谷市議会視察来庁／川口市議会視察来庁
 - 11日 静岡県静岡市議会視察来庁
 - 11日～12日 全国都市問題会議（新潟県長岡市）
 - 15日～16日 総務委員会視察
 - 15日～19日 戸田市議会友好都市（中国・開封市）訪問代表団派遣
 - 16日 岩手県盛岡市議会視察来庁／長崎県島原市議会視察来庁
 - 17日 三重県伊勢市議会視察来庁
 - 18日 福島県西会津町議会視察来庁
 - 19日 議会広報委員会／議会広報委員会視察
 - 22日 議会広報委員会／総務委員会／関東若手市議会議員の会視察来庁／県議長会役員会
 - 23日 市民生活委員会市内視察／市民生活委員会
 - 25日～26日 視察（文教・建設／健康福祉）
 - 26日 愛知県豊橋市議会視察来庁
 - 29日～30日 市民生活委員会視察
 - 30日 健康福祉委員会／**戸田市小規模保育連絡会との議会懇談会（健康福祉委員会）**
 - 31日 岐阜県大垣市議会視察来庁
- 11月**
- 1日～2日 議会運営委員会視察
 - 2日 長崎県諫早市議会視察来庁
 - 5日 秋田県横手市議会視察来庁
 - 6日 鶴ヶ島市議会視察来庁／愛知県碧南市議会視察来庁
 - 7日 市民生活委員会
 - 8日 まちづくり・交通対策特別委員会視察／愛媛県新居浜市議会視察来庁
 - 9日 蕨戸田衛生センター組合議会議会運営委員会／京都府向日市議会視察来庁／議会改革特別委員会
 - 12日 大阪府枚方市議会視察来庁
 - 12日～13日 戸田競艇企業団議会常任委員会視察
 - 13日 和光市議会視察来庁
 - 15日 福島県会津若松市議会視察来庁
 - 16日 熊本県大津町議会視察来庁／議会運営委員会／常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉）
 - 19日 戸田競艇企業団議会議会運営委員会／県南都市問題協議会正副会長会議・役員会・臨時総会
 - 20日 まちづくり・交通対策特別委員会／**議員研修会**
 - 21日 蕨戸田衛生センター組合議会／戸田競艇企業団議会周辺対策特別委員会・視察
 - 22日 本会議（議案説明）／常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）／議会運営委員会
 - 26日 蕨戸田衛生センター組合議会
 - 27日 戸田競艇企業団議会
 - 29日 本会議（議案質疑）／議会広報委員会
 - 30日 本会議（一般質問）
- 12月**
- 3日 本会議（一般質問）
 - 4日 本会議（一般質問）
 - 5日 本会議（一般質問）／議会運営委員会
 - 6日 議員互助会役員会／常任委員会（総務／文教・建設／健康福祉／市民生活）／文教・建設委員会市内視察
 - 7日 文教・建設委員会／各派代表者会議／特別委員会（まちづくり・交通対策／議会改革／議会広報）／議会運営委員会
 - 14日 本会議（委員長報告、討論、採決）／議会広報委員会／常任委員会（市民生活／文教・建設）
 - 17日 健康福祉委員会市内視察／健康福祉委員会
 - 26日～27日 戸田競艇企業団議会議会運営委員会視察

Pick up!

市議会モニターとの意見交換会

市議会モニターの2人（現員5人）と、議長・副議長・議会運営委員長（兼議会広報委員長）・議会改革特別委員長が、議会活動全般について、意見交換を実施しました。ご意見を慎重に受け止めて、開かれた議会、そして活力ある議会運営に努めてまいります。



Pick up!

小規模保育連絡会との懇談会

「市内の小規模保育施設の現状と課題」をテーマとして、戸田市小規模保育連絡会との議会懇談会を開催しました。保育現場における待機児童対策などに対する見識を深めることができ、有意義な懇談会となりました。



Pick up!

議員研修会を開催

東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 特任教授の片田敏孝氏をお招きし、「想定を超える災害にどう向かい合えばいいのか」地域コミュニティで進める防災の可能性」と題して、全議員が出席しての議員研修会を開催しました。



委員会視察レポート

議会運営委員会

議会に関する資料を市民に向けて積極的に情報提供

【長崎県諫早市・長崎県大村市】

諫早市は、議会の利便性の向上、効率化や省力化のために導入している文書共有システムにより、議案審査等の議会に関する資料を個人情報に配慮しインターネットで閲覧できるようにする、市民に向けた積極的な情報提供を行っていました。

大村市は、一般質問での議員の提案に対する執行部における検討結果を、次の定例会までに担当課がとりまとめて議会報告するとともに、市のホームページで公表しており、そうした取り組みを、その後の対応の確認につなげていました。

【検証の結果】

諫早市の議会に関する資料を積極的に情報提供する取り組みは、導入を検討したい取り組みであり、大村市の議員提案に対する検討結果報告は、その後の対応をきちんと確認する取り組みとなっており、大変参考となりました。



11月1日 諫早市議会議場にて

議会広報委員会

委員の情熱と住民の声でつくられた議会だより

【寄居町議会】

平成29年度町村議会広報コンクールで最優秀賞を受賞した寄居町議会の議会だよりは、「委員一人一人の情熱」と「住民の皆さんから届いた声」を基につくられていました。また、住民登場の企画が多く、読者に親しみが持てるよう工夫されていました。

【検証の結果】

議会だよりにQRコードを活用することや読者呼び込むための特集・企画等を今後検討してまいります。



10月19日 寄居町議会議場にて

まちづくり・交通対策特別委員会

地域限定での自動運転実用化を目指して

【次世代モビリティ社会実装研究センター】

群馬県前橋市にある次世代モビリティ社会実装研究センターでは、専用試験路や多種多様な実験車両など、自動運転の研究開発に必要な設備を備えており、さまざまな研究機関や企業、自治体などと連携して、路線バスなど、地域を限定した自動運転システムの開発を進めていました。

【検証の結果】

路線バスなど、地域限定の自動運転システムを目指しており、戸田市でも活用できる可能性を感じました。



11月8日 次世代モビリティ社会実装研究センターにて

新しくなりました!

とだ議会だよりを リニューアル

読みやすい 文字

文字が読みやすい
*ユニバーサルデザ
イン書体を使用し
ました



見やすい 紙面

紙面全体のデザ
インを一新し、見や
すいレイアウトに
しました



分かりやすい 表現

見出しで議案内容
が分かるようにし
ました



手に取りたく なる表紙

表紙写真のテーマ
を「親子の触れ合い」
としました



「議会だより」へのご意見をお寄せください。
今度の紙面づくりに生かすため、皆様からのご意
見・ご要望をお待ちしております。
宛先は、このページの欄外に記載してあります。

※ユニバーサルデザイン書体…視認性・判読性・デザイン性・
可読性に優れ、年齢、性別、障がいの有無に関係なく快適に
読みやすくデザインされた文字のこと

(掲載した写真を差し上げます。詳しくは議会事務局まで)
本紙は環境に配慮し、再生紙と「大豆油インキ」を使用しています。

今 期の議会だより表紙写真のテ
ーマは「親子の触れ合い」。市
内イベントに議員と議会事務局の
スタッフが何い撮影しています。私が
撮るのは300枚くらい。そこから候
補として3枚選び、委員会に提出し
ました。素敵な表情の瞬間、皆さま
と共有できましたら本望です。(林)

読 みやすく、分かりやすく、正
確にをモットーに、今まで何
回か議会広報委員として広報紙作
りに携わってきたが、今年ほど視
察先の事例を即取り入れ、紙面作
りに生かしたことはなかった。や
ればできることを思い知ることが
できた。広報委員・議会事務局の
皆さんに、改めて感謝!! (一)

お 正月と言えば、おせち料理。
大好きな黒豆は「まめに働く
ぞ」と。次に好きな昆布巻きは「喜
びの多い年にするぞ」と。ゆずが効
いた紅白なますもおいしくて簡単だ
から、毎年作りますが、平和への願
いが込められているそうです。今年
も平和な一年にするぞ!! (葉)

気 付いていた
だけでした
でしょうか? 議会
だよりの紙面が、
前回より、一部、リニューアルさ
れていることを。読みやすくなり
ましたでしょうか。これからも
多くの方に手に取って読んでもら
える紙面作りを目指し、メンバー
一回頑張ります!! (花)

題字を書ってくれた人

とだ



「と」の画数が少なくて小さくなってしま
うので、「だ」に合わせて大きく書くように意識
しました。笑顔で過ごせるまちになってほ
しいと思いながら書きました。

戸田第二小学校 6年 ^{たかはし} ^{みく} 高橋 実玖さん

あけまして
おめでとう
ーごーます

平成31年 正月

戸田市議会 議員一同

2月臨時会、3月定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

2月	6日(水)	本会議 (臨時会開会、各種委員の選任)
	7日(木)	本会議 (各種選挙、閉会)
	20日(水)	本会議 (定例会開会、施政方針、議案説明)
	21日(木)	本会議 (議案説明)
3月	1日(金)	本会議 (総括質問)
	4日(月)	本会議 (質疑、請願の提出、委員会付託)
	5日(火)	本会議 (一般質問)
	6日(水)	
	7日(木)	
	8日(金)	委員会 (常任委員会)
	11日(月)	
	12日(火)	
	13日(水)	委員会 (特別委員会)
	14日(木)	
	18日(月)	委員会 (特別委員会)
	25日(月)	本会議 (委員長報告、討論・採決、閉会)

※開議時間は、いずれも午前10時です。

気軽に市役所へ傍聴においでください。